

大学ニュース・取材ご案内

立命館アジア太平洋大学

2017年5月2日 配信 APUリリース 2017-5

Shape your world

APU

Ritsumeikan
Asia Pacific University

㈱大分フットボールクラブ「大分トリニータ」の企業課題に 多国籍14カ国・地域の学生がビジネスプランを提案 ビジネス教育における産学連携で地域活性化を目指す

～ホームゲームへの集客と海外(アジア)マーケティング戦略を考える！～

APUでは、正課の中で企業と連携し※「グローバルマネジメント(キャップストーン)」という4回生を対象とした科目を開講しています。2017年度春学期の授業の前半では、サッカーチーム「大分トリニータ」を経営する㈱大分フットボールクラブが企業課題を題材として提供しました。

今後、国際経営学部の学生ら計54名(国際学生30名、国内学生24名)が、4～5人1組に分かれ、与えられた課題の解決策を考え提案します。実現可能な提案については、その学生チームが計画を実行し検証する可能性もあります。(7～8月予定)

提供テーマは、「地元からのホームゲームへの集客と海外(アジア)戦略及びマーケティング」。

5月25日の最終発表会で最も優秀なビジネスプランが選ばれます。

※「グローバルマネジメント(キャップストーン)」とは

卒業年次の4回生を対象とした、これまでの学んだ知識や能力の習得を確かめる4年間の学修の集大成となる科目です。

■今後の予定■ いずれの日程もご取材いただけます。事前にご連絡ください。

5/11(木)中間ディスカッション 大分FCの社員とAPUの学生が混合で課題について討議

5/18(木)グループワーク 前回の討議を経て、さらに学生のみでのチームでディスカッション

5/25(木)最終プレゼンテーション 課題の解決策を提案。担当教員と大分FC関係者より

講評ののち、最優秀チームを発表

6月以降大分FC社内でも実現に向けて議論、学生らを中心としたチームを結成し、7月から9月施策の実践フェーズへ

受講生の国・地域:日本、中国、インドネシア、タイ、韓国、インド、ウズベキスタン、ベトナム、ウガンダ、ケニア、スリランカ、バングラデシュ、フィジー、モンゴル(計14の国と地域)

【株式会社大分フットボールクラブ 代表取締役 榎 徹氏 コメント】

大分トリニータが立命館アジア太平洋大学と協働できることは、大変喜ばしい事であり、どんなアイデアが出てくるのか今からとても楽しみです。今回のキャップストーンは、トリニータが将来目指すアジアの各地域やクラブとの連携の最初の一步だと位置づけています。学生の皆さんには、自由な発想で考え、行動・検証をしっかりと行っていただきたいと思います。その過程でトリニータに興味を持ち、少しでもファンが増やすことが出来たらと思っています

【立命館アジア太平洋大学 国際経営学部長・経営管理研究科長 大竹敏次教授 コメント】

米国の国際認証AACSB取得にあわせ、ビジネス理論と実務を連結したキャップストーンという科目を設置しました。今回、初めて地元の企業である大分トリニータ様に正課のテーマを提供頂き、海外アジア戦略などにおいて、学生がこの授業を通じて地域貢献してくれることを期待しています。

【お問い合わせ・取材お申込み】 学長室(広報)担当: ジョーンズ、宮腰

〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1 Tel: 0977-78-1114 <http://www.apu.ac.jp>

フェイスブック: <https://www.facebook.com/RitsumeikanAsiaPacificUniversity/>

大学ニュース・取材ご案内

Shape your world

APU

Ritsumeikan
Asia Pacific University

(2枚目) ㈱大分フットボールクラブ「大分トリニータ」の企業課題に多国籍な14カ国・地域の学生がビジネスプランを提案 ビジネス教育における産学連携で地域活性化を目指す



テーマに基づき、ディスカッションしている様子(昨年度の同科目のトライアル講義から)

【㈱大分フットボールクラブ 会社概要】

1994年4月3日に創立し、大分市・別府市・佐伯市を中心とした大分県全域をホームタウンとするプロサッカークラブ「大分トリニータ」の運営会社。

チーム名の「トリニータ」は英語で三位一体を意味する「トリニティ」と「大分」を組み合わせた造語。1999年に日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)加盟し2003年にJ1初昇格、2008年にはナビスコカップ(現YBCルヴァンカップ)優勝。昨年J3に降格するも1年でJ3優勝J2復帰を決め、今シーズンはJ2へ戦いの舞台をうつした。アカデミー世代の育成に力を入れており、日本代表で活躍する西川周作(現・浦和レッズ)や清武弘嗣(現・セレッソ大阪)を輩出。サッカーを通じて大分の活力に貢献することを理念に、コミュニティーの絆や経済の活性化、スポーツ文化の醸造など地域の経済・社会的価値向上の一助になるべく地域と共に歩む活動を行っている。

【立命館アジア太平洋大学(APU) 概要】

「学校法人立命館」が2000年4月に大分県別府市に設立した日本初の本格的な国際大学です。世界各地から集まる国際学生*が学生の半数を占め、教員も約半数が外国籍という多文化・多言語のキャンパスを創造しています。また、日本語・英語の二言語教育システムを展開しており、高度な言語運用能力の獲得とともに、世界の優秀な若者への日本留学の可能性を切り開いています。開学以来144の国・地域から集まった国際学生がAPUで学んでいます。

構成:【学 部】アジア太平洋学部、国際経営学部

【大学院】アジア太平洋研究科、経営管理研究科

学生数:【国際学生】2,944人(90か国・地域)【国内学生】2,904人 計5,848人(2016.11.1現在)

*国際学生とは、在留資格が「留学」である学生をいいます。国内学生には、在留資格が「留学」ではない在日外国人を含みます。

【取材申込について】 ※授業の取材は必ず事前にお申込をお願いいたします。

学長室(広報) 担当: ジョーンズ佳世子、宮腰あかり 0977-78-1114(直通)/090-5473-3803

※5/3-5の間もオフィスは開室しています。

【(㈱大分フットボールクラブへの問合せ)】

企画広報室: 河野真之、吉門恵美、大橋潤 097-554-2250(代表)